

Break Through 2025年3月 No. 32

茨城県産業技術イノベーション研究会だより

—第50回通常総会・特別講演会開催—

茨城県産業技術イノベーション研究会第50回通常総会が、令和6年7月3日（水）、水戸京成ホテルにおいて開催されました。節目となる50回目の通常総会の特別企画として、前会長の加藤木氏からご挨拶をいただきましたほか、研究会の歴史の紹介や、近年のイノベーションセンターの取組についての発表を行いました。また、総会とあわせて特別講演会を開催し、「地域産業界との連携深化に向けた茨城大学の取組み」と題し金野満氏よりご講演いただき、「デジタル化からDXへ～DXの正しい理解と求められる人材育成～」と題し大久保賢二氏よりご講演をいただき、計79名の方が参加されました。

1) 第50回通常総会

- ・令和5年度事業・決算・監査報告案および令和6年度事業計画、予算案が原案通り承認されました。
- ・令和5年度会員表彰が行われました。

会員表彰受賞者

- ・生産プロセス・製品技術開発・職場環境改善部門

○株式会社HIRANUMA 設計部 菅野 吉央 氏、堀越 大輔 氏
小型滴定装置において、4.3 インチカラー液晶タッチパネルによる滴定曲線リアルタイム表示や分析項目の追加に対応したアップグレード機能等、特長的な機能を有する新機種を開発し、これにより、分析業務の効率化や品質改善、製品寿命の延長に貢献されました。

2) 50周年特別企画

- ・加藤木前会長挨拶
- ・茨城県産業技術イノベーション研究会の歴史
- ・近年の産業技術イノベーションセンターの取組

3) 特別講演会

演題：「地域産業界との連携深化に向けた茨城大学の取組み」

講師：国立大学法人 茨城大学 理事・副学長（学術） 金野 満 氏

内容：分野・文理横断の学びと、企業・自治体などにおける実習との往還教育を行う「地域未来共創学環（令和6年4月新設）」や、茨城大学の研究チームと地域行政や民間企業、海外の研究機関などが連携し、カーボンニュートラル技術の研究開発と社会実装に挑む取組についてご講演いただきました。

演題：「デジタル化からDXへ

～DXの正しい理解と求められる人材育成～

講師：NPO 法人 IT コーディネータ茨城 理事長 大久保 賢二 氏

内容：デジタル化とDXは異なり、デジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に自社の競争上優位性を確立することがDXであることや、プログラムやIT ツールを使いこなし業務で活用できるIT 人材について、企業の状況や方針により必要な人材が異なることを分かりやすくご講演いただきました。



—令和6年度各部会の活動—

《交流企画部会》

●「茨城大学工学部研究室訪問交流会」及び「茨城大学理学部研究室訪問交流会」

- ・実施日：＜工学部＞令和6年10月2日（水）、＜理学部＞令和6年10月30日（水）
- ・参加者：＜工学部＞59名（会員12名）、＜理学部＞20名（会員7名）
- ・内 容：各学部の研究概要説明、講演や発表の後、研究室を見学し、先生、学生との意見交換を通じて交流を深めました。

Break Through

●「外国人材活用セミナー」

- ・実施日：令和6年11月6日（水） ・参加者：17名（会員3名）
- ・内 容：茨城県外国人材支援センターより、外国人材活用に関する法規制や事務手続き、国毎の慣習等で注意すべき点等をご紹介いただきました。また、株式会社ヒバラコーポレーションより、実際に企業で外国人を活用されている事例をご紹介いただき、外国人材活用に関する理解を深めました。



《ビジネスモデル部会》

●「アイデアソン」（1日目：対面、2日目：対面）

- ・実施日：令和7年1月9日（木）、3月6日（木）
- ・参加者：会員企業3社（株式会社三友製作所、株式会社東京電機、コロナ電気株式会社）
茨城県立産業技術短期大学校（IT短大） 学生52名
- ・内 容：会員企業の現場課題の解決方法をIT短大1年生が検討するアイデアソンを開催しました。1日目は会員企業が学生を自社に迎えて現場見学と併せて自社の課題を説明し、2日目に学生が考えた課題解決法を会員企業に発表して意見交換を行うなど交流を深めました。今年度は新たに会員企業ごとにweb上で中間報告を実施し、学生から企業への詳細な聞き取りの機会を設けることで、より精度の高い提案が出来ました。



《機械・電子応用技術部会》

●「ジェネレーティブデザインセミナー」（ハイブリッド）

- ・実施日：令和7年1月24日（金） ・参加者：会員11名
- ・内 容：オートデスク株式会社より、AIによる設計支援の1つであるジェネレーティブデザインと実際にその機能が搭載された3D CADソフト Autodesk Fusion についてご紹介いただきました。さらに、3D CADソフトの操作体験、ジェネレーティブデザイン機能のデモンストレーションにより理解を深めることができました。セミナー終了後も積極的に講師に質問をするなど、参加者の関心の高さが伺えました。



《材料・表面技術部会》

●「めっき液管理の実習セミナー」（対面）

- ・実施日：令和6年7月12日（金） ・参加者：8名（会員4名）
- ・講 師：溝口鍍金株式会社 溝口 輝明 氏、有限会社カシムラ工業所 鹿志村 高道 氏、
双葉メッキ工業株式会社古河工場 矢澤 啓次 氏、川井金属化工株式会社 中島 甲一 氏、
株式会社山本鍍金試験器 秋山 勝徳 氏
- ・内 容：茨城県鍍金工業組合との共催で、「めっき作業」及び「めっき液管理」に関する実習を行いました。めっき治具づくりなど通常業務で経験する機会が少ない作業を体験いただき、参加者にめっき加工の基本について理解を深めてもらいました。

新規会員を募集しております

ご紹介いただける企業様がいらっしゃいましたら、事務局までご一報ください。

発行：茨城県産業技術イノベーション研究会

■事務局

〒311-3195 東茨城郡茨城町長岡 3781-1
茨城県産業技術イノベーションセンター内
TEL 029-293-7212 FAX 029-293-8029

■入会手続

●年会費 10,000円

●入会方法 事務局にご連絡ください。

■詳細はHPをご覧ください <http://www.ibaraki-tec.com/>